

CDD-X

コンプライアンス コストの削減



顧客デューデリジェンス (CDD) の不備はAMLプログラム全体に複雑な影響を及ぼします

コンプライアンスコストの増加が持続可能性に影響を及ぼしています。今日の進化する規制要件に順守することが、金融サービス組織にとっての課題ですが、顧客デューデリジェンスのプロセスは手作業に依存しており、一貫性がなく、顧客のリスク調査は不十分なままです。

顧客オンボーディング、データ取得と集計の複雑さ、高リスク顧客の管理は、コンプライアンスコストを上昇させます。不適切な顧客管理や手作業によるプロセスは、規制当局による調査を増やし、組織の評判を低下させるリスクをもたらす、処罰の可能性を高めます。これらはすべて顧客満足度に悪影響を及ぼします。

脆弱なプログラムを実装すると、顧客理解 (KYC) / 顧客デューデリジェンス (CDD) プログラム全体が徐々に劣化して、不正活動の監視やウォッチリストフィルタリングなど、その他の下流領域機能に悪影響が及びます。

顧客デューデリジェンス-X (CDD-X) : 運営効率を高めて顧客リスクに重点を置く

Actimize CDD-X は、自律型 AML ポートフォリオの次世代のステップであり、最新の技術革新でリスク検出範囲を広げ、顧客ライフサイクルアセスメント全体のあらゆる側面を合理化して、KYC アプリケーションのオンボーディング、継続中の顧客デューデリジェンス (CDD) および拡張型デューデリジェンス (EDD) プロセスを取り入れた統合型 AML ソリューションを提供します。

顧客デューデリジェンス-X (CDD-X) は、インテリジェントの自動化、人工知能および機械学習を KYC/CDD 専門知識に組み合わせることで、運営効率を高めて顧客リスクに重点を置くことができます。また顧客情報が最新の状態に維持されます。

- 顧客理解 (KYC) / 顧客デューデリジェンス (CDD) プロセスは、AML プログラムに費やされる総コストの 60% 近くを占めます。
- 規制当局の見解に大きな変化がありました - 5 つの主要な米国の自治体が共同声明を発表し、金融機関が AMLコンプライアンスの義務を果たすために革新的な取り組みを行うことを奨励しました。人工知能と機械学習を組み合わせたアプリケーションが AML プログラムに対する規制当局の期待に応えるまでそれほど時間は掛からないと思われます。

CDD-X の詳細については、info@niceactimize.com 宛てにお問い合わせください。

「KYC/CDDは両方とも極めて重要ですが、活用されていない場合がしばしばあります。金融機関は通常、KYC/CDDの防御および保護的な側面を重要視して、効果のあるKYC/CDDプログラムが顧客オンボーディングプロセスにもたらす競争上の優位性を見逃しています。たとえば、自動化アプローチに組み込むことで、顧客獲得から新たな収益までの時間を数週間短縮できる場合があります」

CEB TowerGroup
調査ディレクター、
アンディ・シュミット氏

顧客レビューの時間を短縮

Entity Insights™によってグラフィカルビューが強化された新しい分析インターフェースを備えた顧客デューデリジェンス-X (CDD-X) は、単一の統合された顧客ビューに関連する実態や調査を容易に把握することができます。組み込み型インテリジェント自動化により、最終的な受益所有権 (UBO)、不適正な媒体、顧客関係管理 (CRM) システムの注釈レビューや注釈付けに関連するタスクを簡素化できます。これらの革新的な技術の組み合わせで生産性を高めて、顧客レビューの時間を最大40~80%短縮することができます。

より優れた高リスク顧客管理で精度を高める

データコネクタのライブラリからサードパーティのリスク要因を追加することで、データの取得と集計を簡素化して、顧客プロフィールを大幅に向上させることができます。過去の意志決定データが人工知能と機械学習に取り込まれ、事前定義済みのルールに基づいていない顧客リスクのスコア付けを改善します。これにより、以前の評価で低レベルに誤って分類された高リスク顧客をよりよく特定でき、不正に高リスクに格付けされている顧客を再分類できます。顧客データのインサイトを改善することで、顧客フリクションがはるかに少ない、より優れた顧客関係管理が可能になります。

全体的な AML リスクを低減

顧客デューデリジェンス-X (CDD-X) は、自律型 AML ポートフォリオのコアコンポーネントであり、KYC-AML プログラムを全体的に強化します。より優れた顧客リスク属性で取引監視を強化でき、すべての関連口座を統合型ウォッチリストフィルタリングでスクリーニングしてリスクをスコア付けできます。シミュレーション機能は、顧客ポピュレーションのリスク分布に対する影響分析をサポートします。

顧客デューデリジェンス-X (CDD-X) は、NICE Actimize ActOne ケースマネジメントシステムとパッケージされているため、単一の場所にデータを統合して、相関性を持たせ、一元化的に取り扱うことができ、実用的なインテリジェンスをワークフロー管理、調査サポート、監視に提供します。またセキュアなクラウドベースの分析最適化サービス ActimizeWatch を利用して、結果ベースのデータ主導型機械学習を適用して顧客のリスクスコアを最適化できます。

顧客デューデリジェンス-X (CDD-X) は、より確信的な顧客リスク管理を提供します。最新化された包括的な統合型ソリューションの組み合わせにより、金融犯罪に向き合う金融サービス組織にアジャイルなビジネスをもたらしてコストを削減します。

NICE Actimize について

NICE Actimize は、地域金融機関およびグローバル金融機関、政府規制当局向けに金融犯罪・リスク・規制遵守ソリューションを提供する世界最大規模のプロバイダーです。NICE Actimize の専門家は、各種機関や消費者、投資家の資産を保護するために、革新的な技術を適用し、金融犯罪を識別し、不正を防止し、規制遵守を提供します。支払い詐欺やサイバー犯罪、制裁監視、市場の乱用、顧客デューデリジェンス、インサイダー取引などの懸念事項に対処するためのクロスチャネルによる不正防止、アンチマネーロンダリング検出、取引監視のリアルタイム・ソリューションを提供します。

© Copyright 2019 Actimize Inc. All rights reserved.

自律化への準備はできていますか? info@niceactimize.com までお気軽に お問い合わせください。

